

# 患者さんのコミュニティ広場



## ゆい (結)

第62号

発行月：令和6年3月

発行：新潟県立中央病院

患者サービス向上委員会 広報班

当院ホームページもご覧ください

<http://www.cent-hosp.pref.niigata.jp>



### もくじ

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 … 院長あいさつ    | 3 … 教室・イベントの紹介 |
| 2 … アンケート結果報告 | 4 … 各種お知らせ     |

## 院長あいさつ

院長

長谷川 正樹



新年を迎えご挨拶させていただきます。

新年早々に能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。

上越でも土砂崩れや津波が発生し、今までの地震では経験のない被害を受けました。直江津の病院は津波警報の発令により、多くの住民の方々の避難所となりました。当院の被害は幸いなことにほとんどなく、通常の診療を継続することができました。被災地医療への協力として当院からもDMAT隊を3隊派遣し石川県における医療援助を行いました。

連日、能登半島状況が報道されています。交通網を含むインフラの1日も早い回復を望みますが、被害は甚大で復旧、復興には時間がかかりそうです。今後も要請に応じてできる限りの支援を行いたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に2類感染症から5類に変更され、インフルエンザと同じ扱いとなりました。市民生活も行動制限がなくなり、コロナ以前の生活に戻ってきたようです。そのような中で、年末からコロナ感染の患者さんが上越地域で急増し、入院が必要な患者さんも増加しました。幸いなことに重症化のリスクは少ないようですが、感染力は強く病院内でもクラスタの発生が複数の病棟で起きてしまいました。

入院患者さんの面会についても、病院としてはリスクのある患者さんに対しての保護を第一にしなければならず、特別な場合を除いて、しばらく面会は禁止を継続する必要があります。

院内感染の広がりや、即、病院機能の停止をきたすため、地域の医療に多大な影響を及ぼしてしまいます。

以前のような外来正面玄関での体温チェック、入院時の感染症チェックは行ってはませんが、病院内でのマスクの着用は今しばらく必須とします。

厳しい状況が続きますが、当院はこの地域の中核病院としての役割をしっかりと果たせるように一層気を引き締めていきたいと考えております。

本年もよろしくお願い申し上げます。

# 職員の接遇等に関するアンケート結果を報告します

【アンケート実施期間】  
令和5年10月16日～10月26日  
【アンケート回収枚数】  
1,944枚

## 【回答者について】

男性	951	48.9%
女性	977	50.3%
無回答	16	0.8%

1,944

ご協力いただきありがとうございます  
ありがとうございました！

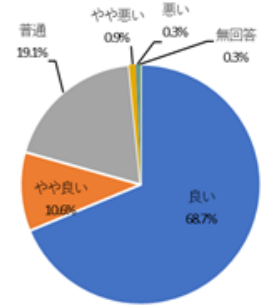
20歳未満	34	1.7%
20～29歳	39	2.0%
30～39歳	93	4.8%
40～49歳	197	10.1%
50～59歳	283	14.6%
60～69歳	409	21.0%
70歳以上	885	45.5%
無回答	4	0.2%

1,944

## ◎職員の挨拶(会釈を含む)はhowですか？

良い	1336	68.7%
やや良い	207	10.6%
普通	371	19.1%
やや悪い	18	0.9%
悪い	6	0.3%
無回答	6	0.3%

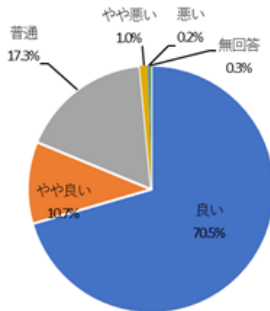
1,944



## ◎職員の話し方や言葉遣いはhowですか？

良い	1371	70.5%
やや良い	208	10.7%
普通	336	17.3%
やや悪い	20	1.0%
悪い	4	0.2%
無回答	5	0.3%

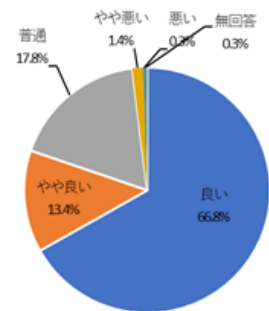
1,944



## ◎職員の話しやすさはhowですか？

良い	1299	66.8%
やや良い	261	13.4%
普通	346	17.8%
やや悪い	27	1.4%
悪い	6	0.3%
無回答	5	0.3%

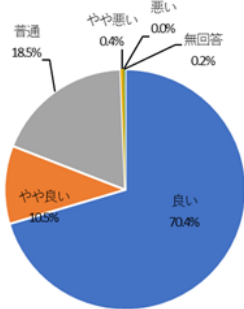
1,944



## ◎職員の身だしなみはhowですか？

良い	1369	70.4%
やや良い	204	10.5%
普通	359	18.5%
やや悪い	8	0.4%
悪い	0	0.0%
無回答	4	0.2%

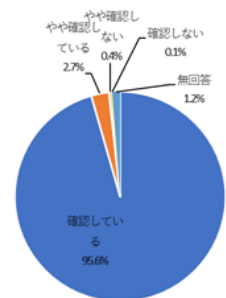
1944



## ◎職員は患者さん自身に名乗ってもらって本人確認をしていますか？

確認している	1858	95.6%
やや確認している	53	2.7%
やや確認しない	8	0.4%
確認しない	2	0.1%
無回答	23	1.2%

1944



## 【具体的な意見】

○嫌な顔せず優しく対応してくれて安心感がある。

○患者と向き合ってくれ勇気をもらえて幸せです。

○治療の説明や準備もしっかりしていて、スムーズに治療できた。

## ○良い意見 ●悪い意見

●検査等一連の会話の他に患者とコミュニケーションしてほしい。

●入院時のコロナ検査もあり入院まで1時間以上待った。遅くなるなど、一声かけてほしい。



# 教室・イベントの紹介

## 市民公開講座（糖尿病フェア）を開催しました

11月14日は世界糖尿病デーです。1921年に糖尿病治療に必要なインスリンを発見したバンティング博士の誕生日に因んだ公式の国連デーです。当院では、世界糖尿病デーに合わせ25年前から糖尿病フェアを開催しています。

今回の糖尿病フェアは、テーマを『健やかな百年人生のための糖尿病の食事・運動・くすり～予防・改善のヒント～』として、11月26日に市民プラザで4年ぶりに開催しました。

医師講演は、『患者さんに寄り添う糖尿病治療の未来』というテーマでした。来場者の多くは、講演中や糖尿病教室（管理栄養士・検査技師・看護師・理学療法士による説明等）の間もメモを取りながら真剣に聴いていました。講演後も、保健所ブースや医師ブース・薬剤師ブースで活発に質問する来場者の姿がありました。普段の外来では聞けないことも質問できる会場の雰囲気だったからではないかと思えます。

講演途中と糖尿病教室の最後には、理学療法士による『家庭でできる有酸素運動とレジスタンス運動』を実施しました。また、『〇×クイズ』にも脳トレや簡単な運動を取り入れました。来場者は、運動によるリラックス効果を感じながら知識を深められたのではないかと考えます。

記：糖尿病看護認定看護師



## 市民がん公開講座

県立中央病院では、がんに関する知識を深めていただく場として、地域の皆様を対象にがん公開講座を実施しております。

○実施時期…令和6年度については秋の実施を予定しております。

新潟県立中央病院 第13回市民がん公開講座  
**がん診断の進歩**

参加費無料/事前予約不要

令和5年5月20日(金)  
13:30～15:30 (開場 13:00)

会場 新潟県立看護大学 第1講堂(〒951-8511)

1 PET/CTによるがん診断  
新潟県立中央病院 放射線科 齋藤 敬和

2 がん診断における放射線治療の役割・高度放射線治療の現状と管理  
新潟県立中央病院 放射線科 福田 貴徳

3 がん相談支援センターからのお見守り  
新潟県立中央病院 がん相談支援センター 齋藤 敬和

問い合わせ  
〒951-8511 新潟県立看護大学  
新潟県立中央病院 がん相談支援センター  
TEL: 025-922-7711 FAX: 025-924-3232

## 看護師体験

県立中央病院では、看護学生を対象に看護師体験を行っております。当院の看護師体験では、現場の看護師に同行しながら体験（シャドーイング）することで、看護や病棟の雰囲気を感じることができます。また、実際に病院で働いている先輩看護師と交流し、直接話を聴くことで、将来自分が働く姿をイメージすることに役立てることができます。

詳しくは当院HPをご覧ください→







# 各種お知らせ



## 感染症の予防について

感染症予防について引き続きご協力をお願いします。

### 【予防のために】

- ①マスクを着用しましょう（ウイルスの進入を防ぎます）
- ②手洗い、うがいをしましょう
- ③栄養と休息を十分にとりましょう（身体の抵抗力を高めます）
- ④部屋の湿度を50%～60%に整え、こまめに換気しましょう（喉の防御機能の低下を防ぎます）
- ⑤予防接種を受けましょう（重症化予防の効果があります）
- ⑥看病する際は、患者さんとはなるべく別の部屋で過ごしましょう



## ご意見箱について

1階中央待合ホール（エスカレーター下）に  
回答を掲示しています

県立中央病院では、患者さんのご意見をお寄せいただく投書箱「ご意見箱」を院内の各所に設置しています。

いただいたご意見は定期的に回収し、電子カルテ等で職員への供覧・検討を行い、患者サービスの向上につなげています。

### 【投書への回答について】

いただいた投書への回答は、多くの方に係わる内容について院内掲示板に掲載させていただきます。個人に対する苦情等については、当院が個別に対応を行いますので、掲載を控えさせていただきます。また、各部署へ寄せられました苦情等においても、個人が特定される情報については伏せて掲載させていただき、必要に応じて語句の修正を行うことがございます。



## 駐車場のご利用について

- 長時間の駐車はおやめください。
- 駐車スペースを守りましょう。  
※身障者用駐車スペースはお身体が不自由な方のためのスペースですのでご理解をお願いします。
- 誘導員がいる場合にはその指示に従うようお願いします。
- 雨天時・降雪時には、駐車場から正面玄関へ向かう歩道が滑りやすくなりますので、ご注意ください。



**足下注意**